



## 2020年 秋の読書週間

### 糸島市立図書館員おすすめの本

秋の読書週間(10月27日～11月9日)にちなんで、糸島市立図書館員おすすめの本を紹介いたします。図書館では各館の特集コーナーに、紹介した本をはじめ、おすすめの本を集めています。ご来館の際には、是非ご覧ください。

#### ●表の見方

	所蔵館	
	請求記号	
紹介文		
著者	出版者	出版年月

#### 【一般書】



<b>神は詳細に宿る</b>	本館	
	304 ヨ	
<p>著者養老さんの科学的視点で、政治、地域社会、脳や死についてなど現代社会を縦横無尽に論じています。「神は詳細に宿る」とは、キリスト教世界の言葉だそうです。詳細とは言葉にできないもの伝達不可能なことを指しているということです。引用されている言葉の出典、特に科学の本は興味深いです。</p>		
養老 孟司／著	青土社	2019.2

<b>北欧の幸せな社会の作り方</b>	志摩館	
	312.3 ア	
<p>世界で常に幸福度が高い北欧。どうしてそうなのか。小さい頃から自分の意見を持ち、自由と平等、福祉について考え、若者でも年齢や立場等に関係なくフラットに意見を言うことができる環境と教育。これが基盤となり、幸福度の高い国になっていることがわかる。これからの私たちが、何を大切にすべきかを考えさせられる。</p>		
あぶみ あさき／著	かもがわ出版	2020.5

<b>空撮九州</b>	二丈館
	454.9 イ
<p>地球の鼓動とともに変わりゆく地形、人間の叡知の結晶であるダム、港、橋梁等の構造物を空から撮った写真集。鳥になったような視点で九州を巡ります。</p> <p>災害の爪跡から自然の脅威を感じ、見慣れた風景も上空から見ると興味が増します。これを読むと「ブラタモリ」もより深く楽しめること間違いなし！</p>	
岩尾 雄四郎／著	海鳥社
2020.5	

<b>カレンの台所</b>	本館
	596 タ
<p>独特の言語センスが光る滝沢カレンのレシピ本。ここでも“カレン節”を炸裂させています。たとえば、玉ねぎのみじん切り。「あんだけ丸々と成長したというのに見るも耐えられない形」と、玉ねぎの気持ちを代弁した表現に唸らずにはいられませんでした。恐るべしカレン。一度手にしたら、“カレンワールド”にはまること間違いなしです！</p>	
滝沢 カレン／文・料理	サンクチュアリ出版
2020.4	

<b>絵を見る技術 名画の構造を読み解く</b>	本館
	720.7 ア
<p>ダヴィンチやフェルメール、ゴッホなど有名な画家たちが描いた名画は、なぜ名画なのか。この本は、絵画に描かれているストーリーと画家たちの緻密で大胆な構図を読み解く方法を解説しています。どう見たらよいのか、初めて分かるようになり、パズルでも解くかのように絵を理解することができる一冊です。</p>	
秋田 麻早子／著	朝日出版社
2019.5	

<b>タマ、帰っておいで</b>	二丈館
	723.1 ヨ
<p>愛猫の生前の姿を想い、描き、語る作者。描かれた絵は猫への愛情に満ちている。仰向けで寝そべる姿、網戸をよじ登ろうと踏ん張る手足、時に鬱陶し<sup>うっとろ</sup>そうな視線。「魂になってもそばにいてほしい、帰っておいで」という気持ちが伝わってきて涙が溢れます。読後はあなたの大切な猫との時間がもっと愛おしくなるはず。</p>	
横尾 忠則／作	講談社
2020.3	

<b>中世騎士の武器術</b>	本館
	789 ノ
<p>史料に基づいて復元された中世騎士の武術を紹介した入門書。豊富な写真と詳細な説明でとても実用的です。とはいえ現在は、一部愛好家以外は、読んで楽しむか資料とするしか用途はなさそうです。いずれVR(仮想現実)が普及すれば、仮想空間で中世の武芸大会や模擬戦争ゲームが催されるはず。その時、この本は真の実用書となるでしょう。</p>	
ジェイ・エリック・ノイズ、 円山 夢久／著	新紀元社
2020.7	

うめももさくら	本館
	Fイ
<p>妊娠中に夫が失踪。運送会社の事務員として働き、手取り14万円で「さくら」と「うめ」二人の娘を育てるシングルマザーの「ママ」。素直で明るい娘たちは順調に成長するが、生活はなかなか苦しく困窮していきばかり。</p> <p>切なさの中にどこかおかしみ漂うこの家族に幸せな未来はやってくるのだろうか？</p>	
石田 香織／著	朝日新聞出版 2020.5

もし文豪たちがカップ焼きそばの作り方を書いたら	本館
	913.7カ
<p>「やきそば工船」に「麺の細道」—あの作品がカップ焼きそば仕立てに変身！文豪にとどまらず、著名人、新聞記事や歌詞などの風味もあり、100人の多彩な文体遊戯が胸を躍らせます。</p> <p>本家文豪の世界への扉を開ききっかけとなれば、それもまたよろし。</p> <p>「もしそば」おひとついかがですか？代わりに「青のりMAX」編もどうぞ。</p>	
神田 桂一、菊池 良／著	宝島社 2017.6



(YA)中高生

新聞力	本館
	Y070サ
<p>テレビやネットニュースの元になっているのは、実は「新聞」。情報によっては、物事の判断基準が変わるため、正確な情報を得ることが必要です。これから社会を生き抜いていくために新聞を読んでみませんか？日々の新鮮な情報は、あなたの知識を広げ、人生を豊かにしてくれることでしょう。</p>	
齋藤 孝／著	筑摩書房 2016.10

10代から身につけたい ギリギリな自分を助ける方法	二文館
	Y146イ
<p>日々の生活の中で、辛さ、苦しさ、壁にぶつかってる感…色々な「生きづらさ」から「自分を助ける方法」を教えてください。考え方を整理して辛さを和らげる3つのステップを「友達」「恋愛」「家族」といった身近で具体的な例で繰り返し教えてください。事例は中高生向きですが、大人にもお薦めです。</p>	
井上 祐紀／著	KADOKAWA 2020.5

わたしが正義について語るなら	本館／二文館
	158ヤ(本)、Y158ヤ(二)
<p>幼い時にきっと誰もが会おうヒーロー、アンパンマン。作者であるやなせたかしさんが考える正義とは？「正義」というと、大げさで何となく自分とは遠いもののように考えがちですが、自分自身の行動を決定づけているものの一つかもしれません。さて、あなたにとっての「正義」はなんですか？</p>	
やなせ たかし／著	ポプラ社 2009.12

<b>理系なお姉さんは苦手ですか？</b>	本館
	Y407 ウ
<p>女性警察官、女性アナウンサーなど「女性」という冠がつけられていることがあります。その一つが「リケジョ（理系女子）」。これには「女性は理系のお勉強が苦手」という固定概念がありそう。また、「リケジョはちょっと変わった人」とも言われてる…。はたしてそうなのでしょうか？そんな疑問に、この本は、きっと答えてくれますよ。</p>	
内田 麻理香／著	技術評論社
2011.9	

<b>トムソーヤーを育てる水族館</b>	志摩館
	Y480 ア
<p>アメリカの小説「トムソーヤーの冒険」の主人公のように、子どもの頃から外で遊ぶことが大好きで、いつも「面白い気持ち」を大事にしてきたという著者。現在、アクアマリンふくしま水族館の館長を務める著者が水族館作りを通して、チャレンジすることの大切さや、命をいつくしみ、生き物への優しさを育むことの意味を伝える。</p>	
安部 義孝／著	新日本出版社
2020.6	

<b>読書嫌いのための図書室案内</b>	志摩館
	YBF ア
<p>委員会なんてメンドクセー、楽そうな図書委員ならいいやと思っている、そのアナタ。 実は、図書委員は長く廃刊していた新聞の編集係になったり、昔の自殺事件の解明に、本好きの子と巻き込まれて挑んだり、本に少し興味が湧いたり毎日充実しているのだよ…。どうです？委員になってみたくなったでしょ…。</p>	
青谷 真未／著	早川書房
2020.4	

<b>怪奇編集部『トワイライト』</b>	二丈館
	YBF セ
<p>こんなに怖い話とは思わなかった…。夜中に読んではいけません！ 先輩の紹介でオカルト雑誌でアルバイトをすることになった大学生の駿は、靈感が強く、レポートの先々で怪奇体験をする。ついてくる女の霊や、夢の中から追いかけてくる人々、いつも危機一髪の状況…。それなのに彼はいつも冷静なのはなんで～っ。</p>	
瀬川 貴次／著	集英社
2016.12	

<b>コピーボーイ</b>	本館
	Y933 ボ
<p>新聞社でコピーボーイ(雑用係)として働くヴィクターが、大切な人との約束を果たすために 1人で旅へ！ 大学進学を控えた吃音で内気な青年が人との出会いを通して成長していく、ひと夏の物語です。 前作「ペーパーボーイ」の6年後の物語。古き良き時代のアメリカが楽しめます。</p>	
ヴィンス・ヴォーター／作	岩波書店
2020.3	



【児童書】



原発事故に立ち向かった吉田昌郎と福島フィフティ	本館
	369カ
<p>涙なくしては読めない感動の本です。地震直後の発電所では、いったい何が起きていたのか、暴走する原子炉を前に彼等がどの様に戦っていたのか手に取る様にわかります。原発事故の拡大を命がけで防いでくれました。読んでいて、ひしひしと緊張感が伝わってきます。彼等がいたから今の日本があると思える本でした。</p>	
門田 隆将／著	PHP 研究所
	2015.3

お米からそだてるおにぎり	志摩館
	596マ
<p>おにぎりっておいしいね。中身の具は何だろう？ 白いご飯とちょうど良い塩かげん、海苔のパリパリ音と口の中に広がる赤い梅干しの香りと酸味。「あーおいしかった。もう一個食べようかな。」さて、このおにぎりのもとは、何からできているかな？ そう思った人はぜひ読んで欲しい。おにぎりへの愛情が深まるかもしれません。</p>	
真木 文絵／文、 石倉 ヒロユキ／写真・絵	偕成社
	2015.12

たんじょう会はきょうりゅうをよんで	本館、志摩館
	913キ
<p>今年のぼくの誕生会は、部屋の飾りつけ、料理、招待状も本格的にすると決めていた。準備は完璧だったはず……。それなのにどういわけか招待していない恐竜が来てしまった。友達に驚いて怖がっているし、この誕生会いったいどうなっちゃうの？ 恐竜に招待状が届いたナゾは本を読むとわかるよ。</p>	
如月 かずさ／作、石井 聖岳／絵	講談社
	2018.1

ベネチア人にしっぽがはえた日	本館、志摩館
	973モ
<p>昔むかしの水の都ベネチアのお話。うっかり者の魔女がまいた魔法の粉のせいで、人びとのおしりにしっぽがはえてきます。どんなものでも数えきれないふしぎな町。魔女も守護天使もしっぽも可愛い挿絵で思わず笑ってしまいます。そんな世界でも悪人はいて、陰謀があり、現実の歴史ともちよっとつながっているようなお話です。</p>	
アンドレア＝モレジーニ／作、 長野 徹／訳、小林 ゆきこ／絵	汐文社
	2006.8



<b>王さまと九人のきょうだい</b>	本館／二丈館／志摩館	
	Eア	
<p>子どもができない老夫婦にやっとできた 9 人の兄弟のお話です。「ちからもち」、「ぶつてくれ」など 9 人の愉快な名前にまず引き込まれます。それぞれの能力を使って悪い王さまをやっつける所は、痛快で胸がすっとしました。面白くてあつという間に読んでしまいましたが、「やっぱり兄弟や家族って良いなあ。」としみじみ思える 1 冊です。</p>		
君島 久子／訳、赤羽 末吉／絵	岩波書店	1969.11

<b>エイモスさんがかぜをひくと</b>	本館／二丈館／志摩館	
	Eス	
<p>寒い季節が巡ってくると、思い出すのは、この人エイモスさん。ちょっと猫背で背が高く、動物園にお勤めのおじいさん。園の動物たちは、ゾウもカメもペンギンもサイもミミズクも、みんなエイモスさんのお友達。ある日、エイモスさんが風邪をひいて、動物園をお休みすると……。優しい目をした動物たちがとても印象的なお話です。</p>		
フィリップ・C・ステッド／文、 エリン・E・ステッド／絵	光村教育図書	2010.7

<b>わすれられないおくりもの</b>	本館／二丈館／志摩館	
	Eバ	
<p>やさしくて賢く、みんなから慕われていた年老いたアナグマの“死”を悲しむ仲間たち。しかし、思い出を語り合ううちに、心の中にしっかりと生き続けていることに気づく。いつまでも「わすれられないおくりもの」として……。</p> <p>友達の“死”を乗り越えたたくましが繊細なタッチの絵によって表現された、心に残るお話です。</p>		
スーザン・バーレイ／作、絵	評論社	1986.10

<b>パパのカノジョは</b>	本館／二丈館／志摩館	
	Eモ	
<p>児童書ですが大人も楽しめる絵本です。「人としてのカッコよさとはどんなんとか」が子どもにも十分感じ取れるような内容。そして大人が読むと、語り手の「わたし」「パパ」「パパの新しいカノジョ」三人の間の絶妙な距離感やそれぞれの魅力にも気づくはず。個性的な絵柄もあいまって、洒落た映画を見たような読後感に浸れます。</p>		
ジャニス・レヴィ／作、クリス・モンロー／絵	岩崎書店	2002.1



糸島市図書館本館	〒819-1119 糸島市前原東一丁目 3 番 1 号	(Tel 3 2 1-1 4 3 2)
糸島市図書館二丈館	〒819-1692 糸島市二丈深江 1 3 6 0 番地	(Tel 3 3 2-2 1 1 8)
糸島市図書館志摩館	〒819-1392 糸島市志摩初 3 0 番地	(Tel 3 3 2-2 1 1 9)
★ パソコンサイト <a href="http://www.lib-itoshima.jp/">http://www.lib-itoshima.jp/</a>		
★ 携帯サイト <a href="http://www.lib-itoshima.jp/WebOpac/mobile/index.do">http://www.lib-itoshima.jp/WebOpac/mobile/index.do</a>		